

おおむらさき



7月の園の花 アガパンサス



幼虫を家のエノキの木で飼育しています。幼虫の中で一番かわいい顔です。幼虫の大きさは8cmあります。蝶をアジサイの花に乗せて撮影しました。



オヤニラミの稚魚



オニヤンマのヤゴ

岩倉川の川あそびで大発見♥ 川の中に入ると、こんな生き物がいたのかとおどろくようなものが発見できます。自分で見つけたものは、自分の手のひらに乗せて写真を撮ります。そして名前を教えてあげます。

オヤニラミは、絶滅危惧種の淡水魚です。成魚は大きさ10cm 桂川の個体は絶滅しています。岩倉川では、誰かが逃がして、環境が合ったために少数が上流で繁殖しています。網ですくって採ることはとても難しいです。家で飼育することも難しいです。オニヤンマは、トンボの中で最大種。ヤゴも大きくかっこいいです。山の谷川から流れて来たと思います。大きなヤゴは、水槽に木の枝を入れておくと羽化する瞬間を見ることができます。昆虫少年の憧れの蝶はオオムラサキです。大きなコバルトブルーのはねの色は美しく飛び姿は力強いです。幼虫はエノキの葉を食べ、成虫はクヌギの樹液を吸って生きています。里山の雑木林の木は、住宅地にするために切り開かれ全国的にオオムラサキは減っています。岩倉で成虫が飛び姿をめったに見ることはありません。秘密の場所で幼虫を見つけて、少数を飼育しています。ポケモンでは無く自然の本物の素晴らしさを子ども達に伝えたいです。蝶の歌は少ないです。「デジモンアドベンチャー・バタフライ」デジモンもアニソンも無縁ですが、まあこの歌は気に入っています。おすすめの絵本は「オオムラサキのムーくん タダサトシ」です。オオムラサキの幼虫の成長のお話です。この本は、園にあります。みんなの今夏の成長が楽しみです。

明德幼稚園や公園で見つけた自然通信

2022年6・7月号 岩倉自然学習ボランティア 村上 幹夫

園で見つけた俳句 「梅雨明けや 岩倉川で 川あそび」

